

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名 道路ネットワーク整備事業		課名	土木課	事業No.	219	
		会計	一般会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画		13	リニア・三遠南信時代を支える都市基盤を整備する		
	分野別計画		地域再生計画			
		中心市街地活性化基本計画				
		辺地対策総合整備計画				
法令・例規等		道路法				
事業目的		対象	幹線及び一般市道			
		意図	幹線及び一般市道の整備により、社会基盤を強化			

2 事業内容

3年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)	
	リニア駅周辺と各地域を結ぶ広域ネットワーク及び三遠南信自動車道へのアクセス道路となる市道整備を進めました。併せて、拡幅等の整備が必要な地域の生活道路についても、地元まちづくり委員会等との協議・調整により、早期に整備効果が得られるよう効率的に整備を進めました。	道整備交付金事業		92,312
社会資本整備総合交付金事業（道路整備）			98,543	
市道改良事業			68,479	
生活関連道路整備事業			16,419	
事務費			9,016	
会計年度任用職員人件費			3,052	
その他の経費			0	

活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	道整備交付金事業	個所	2	3						
社会資本整備総合交付金改良工事	個所	4	7							
辺地対策道路改良事業	個所	0	0							
単独市道改良工事	個所	27	24							

3年度決算(千円)	予算額	438,418	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	287,821	(国) 道整備交付金 (5/10) 45,964千円								
	財源の状況	国庫支出金	95,138	(国) 社会資本整備総合交付金(道路整備) (5/10) 49,174千円							
		県支出金	0	(地) 公共事業等(充当率90%) 88,500千円、(充当率100%) 8,400千円							
		地方債	96,900	(そ) ふるさと基金繰入金 4,000千円、(そ) 繰越金 7,608千円							
		その他	11,608	2→3 繰越明許費 107,544千円 3→4 繰越明許費 125,600千円							
一般財源		84,175									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	8	2	3	11	7	92,600	92,312	道整備交付金事業費
2	1	8	2	3	11	12	209,000	98,543	社会資本整備総合交付金事業費(道路整備)
3	1	8	2	3	12	6	101,232	68,479	市道改良事業費
4	1	8	2	3	12	12	21,700	16,419	生活関連道路整備事業費
5	1	8	2	3	11	1	10,435	9,016	事務費
6	1	8	2	3	1	3	3,451	3,052	会計年度任用職員人件費
7									

振返り課題認識	リニア駅周辺と各地域を結ぶ広域道路ネットワーク及び三遠南信自動車道へのアクセス道路となる重要路線については、整備効果の早期発現が求められています。生活道路の整備については、各地区から数多くの整備要望が寄せられていることから、地区まちづくり委員会等と連携し、整備を進めていくことが重要となります。
上記の課題解決のための有効策	整備の必要性、整備効果、地域のニーズ等を十分把握し、計画的かつ効率的な事業執行を進めます。事業実施に当たっては交付金等を活用しながら経費削減に努めます。
次年度に向けての取り組み	リニア・三遠南信自動車道関連等の重要路線の整備について、交付金などの財源確保に努めながら、計画に基づき引き続き事業を進めます。また、地域住民の生活を支える道路の進捗状況等を踏まえ、地元との調整を図りながら選択と集中による事業執行に取り組みます。